

秋田県屋外広告物条例の一部を改正する条例案新旧対照表

点検及び管理の義務)	管理義務)
新	旧
<p>第十条 広告物を表示し、若しくは掲出物件を設置する者若しくは 「これらを管理する者又は広告物若しくは掲出物件の所有者若しく は占有者(以下「廣告物の所有者等」という。)は、損傷、腐食 その他の劣化の状況の点検、補修その他必要な管理を怠らないよ うにし、当該広告物又は掲出物件を良好な状態に保持しなければ ならない。</p>	<p>第十条 広告物を表示し、若しくは掲出物件を設置する者又は 「これらを管理する者は、 補修その他必要な管理を怠らないよう しなければならない。</p>
<p>第十条の二 この条例の規定による許可に係る広告物の所有者等は 、その所有し、又は占有する広告物又は掲出物件について、定期 に、次の各号 当該広告物又は掲出物件が規則で定める大規模な 広告物又は掲出物件である場合にあつては、第三号を除く。)の いずれかに該当する者に当該広告物又は掲出物件の損傷、腐食そ の他の劣化の状況の点検をさせなければならない。ただし、貼紙 、貼札、広告旗、立看板その他規則で定める広告物及び掲出物件 については、この限りでない。</p>	<p>第十条の二 第七条の二第二項第一号又は第二号に掲げる者 一 広告物又は掲出物件の点検をするために必要な知識及び技能 を有する者として規則で定めるもの 二 広告物又は掲出物件の点検をするために必要な知識及び技能 を有する者として規則で定めるもの 三 広告物又は掲出物件の管理者 第七条の二第一項の規定によ り当該広告物又は掲出物件を管理する者をいい、前二号に掲げ る者を除く。)</p>
<p>2 広告物の所有者等は、前項の点検の結果を当該広告物を表示し 又は当該掲出物件を設置する者及びこれらを管理する者に速や かに報告しなければならない。</p>	

(処分、手続等の効力の承継)

第十五条 広告物を表示し、若しくは掲出物件を設置する者若しくはこれらを管理する者又は広告物の所有者等について変更がある場合においては、この条例又はこの条例に基づく規定により従前のこれらの者がした手続その他の行為は、新たにこれらの者となつた者がしたものとみなし、従前のこれらの者に対してした处分、手続その他の行為は、新たにこれらの者となつた者に対してもとみなす。

(処分、手続等の効力の承継)

第十五条 広告物を表示し、若しくは掲出物件を設置する者又はこれらを管理する者について変更がある場合においては、この条例又はこの条例に基づく規定により従前のこれらの者がした手続その他の行為は、新たにこれらの者となつた者がしたものとみなし、従前のこれらの者に対してした处分、手続その他の行為は、新たにこれらの者となつた者に対してしたものとみなす。